

みんなが選んだ 150 件の未来への宝もの

# ちは文化資産

GUIDE BOOK



# 150

150資産 × 150周年

ちばらしいは、  
すばらしい。



千葉県マスコット  
キャラクター  
チーバくん



「ちは文化資産」の情報はコチラから  
公式 SNS もチェックしてね♪



X (formerly Twitter)



Facebook



Instagram



YouTube

新しい紹介動画を  
令和6年(2024年)2月にアップ予定!

千葉県 環境生活部 スポーツ・文化局 文化振興課

TEL : 043-223-3945 (平日9時~17時)

令和5年(2023年)11月作成

当パンフレットに記載している情報は作成時点のもので変更の可能性があります。

ちは文化資産 検索

ちばらしいは、すばらしい。

# ちば文化資産

「ちば文化資産」とは、県内にある文化資産の中から、  
県民参加によって選ばれた「多様で豊かなちば文化の魅力を特徴づけるモノやコト」です。  
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に111件の文化資産を選定。

また、令和5年(2023年)には千葉県誕生150周年を記念して、  
県民の皆さまと新しく39件の文化資産を追加選定しました。

伝統的なものから新しいものまで、  
合計150件の文化資産が選ばれています。

## INDEX

- ベイエリア..... 04
- 東葛飾エリア..... 08
- 北総エリア..... 10
- 九十九里エリア..... 16
- 南房総エリア..... 20
- かずさ・臨海エリア..... 24
- 広域エリア..... 26
- イベント・お祭り..... 28
- 文化資産一覧..... 28
- 主要アクセスマップ..... 30

## ちば文化資産のアイコンの説明

- 〇〇時代～ 資産の生まれた時代 ※
- 🌸 花を楽しめる資産
- 🍴🍷 料理を味わえる資産
- NEW 今回新しく登録された資産

このマークがついているちば文化資産は、  
日本遺産「北総四都市江戸紀行」の文化・伝統を語る文化財です。

## 日本遺産「北総四都市江戸紀行」とは

「日本遺産」は、地域の歴史的の魅力や特色を通じて、我が国の文化・伝統を語る  
ストーリーを文化庁が認定するものです。  
千葉県では、佐倉市、成田市、香取市、銚子市を舞台としたストーリー  
「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」が日本遺産に認定されています。

※資産に関する歴史的建造物の創建時代および、イベント、祭り、郷土芸能、伝統芸能が始まった時代  
※諸説あります ※大正時代以前のみ ※時代が不明なものは記載なし





# ベイ エリア

未来型の国際業務都市として発展を続ける一方で、豊かな水辺の生態系を維持する谷津干潟や、古代から近代までの歴史を刻む文化財、伝統行事が色濃く残る土地です。

## アクセス情報

- 東京駅から千葉駅 ..... 快速で約40分
- 湾岸市川ICから千葉駅 ..... 約18km



## 01 千葉県文化会館

NEW

昭和42年(1967年)の開館以来、千葉県の文化芸術のシンボリックな劇場として親しまれ、日本を代表する建築家大高正人氏によるデザイン・設計で高い評価を受けています。

住 千葉市中央区市場町11-2 観 9時～17時 休 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日) ※大規模改修工事に伴い、令和5年4月1日～令和7年6月30日まで全館休館(予定) 催し物による ☎ 043-222-0201

## 02 稲毛の浅間神社と松林

平安時代～

古くより安産・子育ての神様として信仰されている神社です。周囲の松林は、かつて海岸だった名残です。

住 千葉市稲毛区稲毛1-15-10 参拝自由 無休 参拝無料 ☎ 043-245-7777 (稲毛浅間神社)



## 04 千葉寺と千葉笑い

飛鳥時代～

和銅2年(709年)に行基が開山した古刹(こさつ)です。12月31日には、江戸時代から続く行事で、お面で顔を隠して悪態をつく「千葉笑い」が行われます。

住 千葉市中央区千葉寺町161 参拝自由/[千葉笑い]12月31日 無休 参拝無料 ☎ 043-261-3723 (千葉寺)



## 03 千葉市の花「オオガハス」

NEW

昭和26年(1951年)、千葉市花見川区の約2,000年前の泥炭層で発掘され翌年開花した「オオガハス」。世界最古の花及び、千葉県の天然記念物として指定されています。

住 見学:千葉市中央区弁天3-1-1(千葉公園)、千葉市花見川区畑町1051(東京大学旧緑地植物実験所)他、幕張海滨公園見浜園、しらすぎ公園、富田さとわ耕園 施設により異なる ☎ 043-245-5775 (千葉市緑政課と花の推進室)



## 05 猪鼻城址

戦国時代～

中世の千葉の町は千葉氏が本拠を構えてから発展したといわれています。現在でも猪鼻城址周辺には、千葉氏ゆかりのものが多く残されています。

住 千葉市中央区亥鼻1-6-1 見学自由(千葉市立郷土博物館は9時～17時、最終入館16時30分) 無休(千葉市立郷土博物館は月曜日(祝日の場合は次の平日)、年末年始、臨時休館あり) 見学無料 ☎ 043-222-8231 (千葉市立郷土博物館)



## 06 千葉ポートタワー・千葉ポートパークと千葉県立美術館

緑あふれる公園と地上113mからの絶景、千葉県ゆかりの美術作品の数々が楽しめ、県民の憩いと文化活動の源となっています。

[千葉ポートタワー] 住 千葉市中央区中央港1丁目ポートパーク内 観 (6月～9月)9時～21時/(10月～5月)9時～19時 ※最終入館は閉館時間の30分前 休 偶数月の第4日曜日(12月は除く)、年末(12月28日～31日) ※1月1日～4日は臨時開館 入館料 大人420円、小・中学生200円 ☎ 043-241-0125

[千葉ポートパーク] 住 千葉市中央区中央港1丁目 見学自由 休 年末年始(12月28日～1月4日) 入園料 無料 ☎ 043-247-6049 (管理事務所)

[千葉県立美術館] 住 千葉市中央区中央港1-10-1 観 9時～16時30分(最終入館16時) 休 月曜日(祝日の場合は次の平日)、年末年始(12月28日～1月4日)、臨時休館あり 企画展:一般500円、高校・大学生250円 ※特別展は別料金となります。 その他、詳細はお問い合わせください ☎ 043-242-8311



## 08 千葉神社と妙見大祭

平安時代～

千葉氏の守護神「妙見さま」をまつる神社。8月16日～22日に行われる妙見大祭は、大治(だいじ)2年(1127年)以来一度も休まず続いています。

住 千葉市中央区院内1-16-1 観 6時～18時 参拝自由 参拝無料/祈祷料5,000円～ ☎ 043-224-2211 (千葉神社) ※9時～17時



## 10 加曾利貝塚

縄文時代～

めずらしい8字形をした日本最大級の貝塚。約5,000年前から約3,000年前までの縄文人の暮らしが垣間見えます。平成29年(2017年)に貝塚として初めて国の特別史跡に指定されました。

住 千葉市若葉区桜木8-33-1 観 9時～17時(最終入館16時30分) 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)、臨時休館あり 入館無料 ☎ 043-231-0129 (千葉市立加曾利貝塚博物館)



## 11 幕張新都心

平成元年(1989年)に幕張メッセのオープンでスタートし、「職・住・学・遊」の複合機能を備え、国際的戦略拠点を目指す街です。

☎ 043-296-8792 (千葉県企業局土地管理部) ※平日のみ



## 07 千葉市美術館 (旧川崎銀行千葉支店)

昭和2年(1927年)に矢部又吉(やべまたきち)の建築により川崎銀行千葉支店として建設されたネオ・ルネサンス様式の建物をホールとして保存・活用しています。

住 千葉市中央区中央3-10-8 観 10時～18時 ※金・土曜日は20時まで開館 ※入場受付は閉館時間の30分前まで 休 毎月第1月曜日(祝日の場合は次の平日)、年末年始(12月29日～1月3日)、臨時休館あり 常設展:一般300円、大学生200円 企画展:展覧会により異なる ☎ 043-221-2311



## 09 千葉の親子三代夏祭り

千葉市の真夏の風物詩。太鼓のリズムに合わせて、街を踊り歩き「親子三代千葉おどり」が一番の見どころです。

住 千葉市中央区中央1-12(千葉市中央公園)他 主 主に8月16日～22日の間の土・日曜日開催 無料 ☎ 043-245-5138 (千葉市を美しくする会事務局)



## 12 浦安の文化財住宅

江戸時代末期、明治時代、大正時代(建物によって異なる)

漁師町浦安の文化財住宅。旧市街地に保存されている住宅や博物館内で移築された漁家や商家や長屋を見学し、当時と現在の比較ができます。

住 (旧大塚家)浦安市堀江3-3-1/(旧宇田川家)浦安市堀江3-4-8/(郷土博物館)浦安市鑑実1-2-7 文化財住宅]4～11月10時15分～16時、12月～3月10時15分～15時[郷土博物館]9時30分～17時 文化財住宅]月・木曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、年末年始[郷土博物館]月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始、館内整理日 無料 文化財住宅]047-700-6203((公財)うらすま財団)/[郷土博物館]047-305-4300

※掲載されている施設の情報には予告なく変更になる場合があります。おでかけの際は必ずご確認ください。



13 日蓮伝説が遺されている  
中山法華経寺と中山・若宮界限

鎌倉時代～

鎌倉時代日蓮大聖人によって開かれ、国宝や重要文化財が多く残されています。賑やかで風情ある下総中山駅からの参道の景観は人々に愛されています。

- 【中山法華経寺】
- 市川市中山2-10-1
- 外からの拝観自由
- 無休
- 参拝無料
- 047-334-3433



14 葛飾八幡宮と八幡の藪知らず

平安時代～ NEW

葛飾八幡宮は寛平年間(889～898年)、宇多天皇の勅願により京都の石清水八幡宮から勧請した神社。市役所前の藪は、足を踏み入れると二度と出られない「八幡の藪知らず」として知られています。

- 【葛飾八幡宮】 市川市八幡4-2-1 参拝自由(社務所9時～16時) 無休
- 参拝無料 047-332-4488

16 行徳の神輿と祭り

NEW

行徳では、製塩業や舟運で栄えたことで寺社が造営され、宮大工や神・仏具職人の技術を生かした神輿づくりが地場産業に。神輿の渡御は、祭礼の華として現在も受け継がれています。

- 【市川市行徳ふれあい伝承館】 市川市本行徳35-7(旧浅子神輿店)、同37-13(休憩所) 10時～17時 月曜日(祝日の場合は次の平日)、年末年始(12月28日～1月4日) 無料 047-314-8177
- 【行徳神輿ミュージアム】 市川市本塩21-3 9時～17時(最終入場16時30分) 日曜日・祝日 無料 ※ガイド付きツアーは有料 047-357-2061



15 市川市東山魁夷記念館

日本画家・東山魁夷が生涯の大半を過ごした地に平成17年(2005年)開館。資料・作品展示を通してその世界を紹介しています。

- 市川市中山1-16-2 10時～17時(最終入館16時30分) 月曜日(祝日の場合は次の平日)、年末年始、展示替期間 (観覧料) 一般520円、65歳以上410円、高・大学生260円※特別展の観覧料は別料金 047-333-2011



17 ふなばしアンデルセン公園

アンデルセン童話の世界が体験できる、5つのゾーンからなる総合公園です。園名は、船橋市の姉妹都市デンマーク・オーデンセ市生まれの童話作家に由来。

- 船橋市金堀町525 9時30分～16時 ※時季等で変動あり
- 月曜日(祝日、春・夏・冬休み期間は開園)、年末年始(12月29日～1月1日)、臨時休園あり
- (入園料) 一般900円、高校生(生徒証提示)600円、小中学生200円、幼児(4歳以上)100円
- ※詳しくはHPをご覧ください 047-457-6627



18 中山競馬場

日本中央競馬会が管理している競馬場。有馬記念など多くのレースを開催しています。子供が楽しめる遊具も充実。

- 船橋市古作1-1-1 (開催日) 9時～17時 詳細はお問い合わせください (入場料) 競馬開催時200円 場外発売時無料 047-334-2222



19 船橋大神宮と神楽

弥生時代～

延喜式(えんぎしき)にも記載されている神社。県の有形民俗文化財の「灯明台(とうみょうだい)」があり、神楽は年6回境内神楽殿や船橋漁港で奉納されます。

- 船橋市宮本5-2-1 参拝自由/[神楽]10月20日(例祭)など 参拝無料
- 047-424-2333(意富比神社[船橋大神宮])



21 内黒田はだか参り

江戸時代後期～

内黒田熊野神社で行われ、五穀豊穡(ごこくほうじょう)と無病息災を祈願する伝統神事です。市指定文化財。

- 四街道市内黒田629(内黒田熊野神社)
- 3月15日の16時～17時
- 無料 043-424-8934(四街道市社会教育課) ※平日のみ



23 京成バラ園 ローズガーデン

世界バラ会議で優秀庭園賞を受賞したバラ園。3万㎡の園内に原種から最新のバラ1,600品種1万株が楽しめます。見頃は5月上旬～6月上旬、10月中旬～11月下旬。

- 八千代市大和田新田755 10時～17時 ※時季等で変動あり (4・5・10・11月) 無休 ※その他の月はHPをご覧ください
- 高校生以上500円～1,800円、障がいのある方500円～1,500円、小中学生200円～500円、未就学児無料 ※中学生以下は保護者同伴 ※時季等で変動あり ※ナイトイベント、ストロベリーハントは別料金となります ※その他の月はHPをご覧ください 047-459-0106



20 谷津干潟

ラムサール条約登録湿地の干潟。全国有数の渡り鳥の飛来地で、四季を通じて様々な野鳥と出会えます。

- 【谷津干潟自然観察センター】 習志野市秋津5-1-1 9時～17時(最終入館16時30分) 月曜日(祝日の場合は次の平日)、年末年始 (入館料) 一般380円、65歳以上190円、中学生以下無料 047-454-8416



習志野市

22 習志野ソーセージ

NEW

第一次世界大戦中、ドイツ式ソーセージの製法が日本で初めて伝えられました。その歴史的事実から、「日本のソーセージ製法 伝承の地」として習志野商工会議所が地域団体商標登録した上で、ご当地グルメとして商品化しました。

- 習志野市内外の大型店・スーパー・飲食店・精肉店 他 320円(小売用1本パック)、その他店により異なる
- 047-452-6700(習志野商工会議所)



千葉市/船橋市/習志野市/八千代市

24 下総三山の七年祭り

千葉・船橋・習志野・八千代の4市から9つの神社が集まる、下総を代表する寄合祭りです。丑年と未年の6年(数え年で7年)ごとに行われます。

- 船橋市三山5-20-1(二宮神社) 他
- (小祭)9月中旬、(大祭)10月下旬～11月中旬 ※丑・未年に実施
- 無料 047-472-1213(二宮神社)